



国際ロータリー 第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町 2-10) 例会日 毎週火曜日 (12:30~13:30)

平成 29 年 4 月 4 日 (火) 第 2797 回 例会 (本年度第 32 回)

4月18日(火)	RI規定休会④
4月25日(火)	青少年奉仕委員会担当の日
5月2日(火)	クラブ休会
5月9日(火)	ゲストスピーチ 国井英夫氏(2回目)



Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/

会長報告

会長/加藤 亨

先週は休会で 25 日東京東江戸川 RC 観桜会に 7 名で参加してきました。桜は少し早かったのですが、私は初めての屋形船で大変楽しい体験をさせていただきました。今月 28、29 日に島村さんが江戸川出身者の作家と藤沢記念館見学、29 日半日羽黒山観光、斎館にて昼食後お帰りの予定で来鶴されるので、当クラブからも数人参加の依頼がありました。連休で皆さんの都合もあると思いますが、参加出来る方は幹事に連絡をお願いします。

又、26 日は天童 RC の 60 周年に参加してきました。当クラブも 2 年後 60 周年を迎えます。次年度から実行委員会を立ち上げ準備をするわけですが、心を込めて接待することが大事だと感じました。移動では西川さんに大変お世話になりました。

4 月 2 日職業奉仕セミナーがあり、足立先生の講演では自分の経験と考えによってロータリー感を作る、ロータリーは個人個人のものなので勉強することが大事だということを認識させられました。出席いただいた皆さんありがとうございました。

本日 11 回目の理事会を開催しましたので報告いたします。

○5月23日孟宗汁家族例会

登録料会員 5 千円 家族 3 千円 RAC3 千円
会津若松南と東京東江戸川は 12,000 (宿泊込) で案内をする。又招待者として米山奨学生のマリエッタさん、青少年交換学生パウロ君とホストファミリー、次年度派遣学生の小林さんと親御さんに出すことで決定しました。合わせて田村優さんの送別会と高山さんとマリエッタさんの歓迎会も兼ねさせていただきます。

○心臓移植に対しての募金

土浦南 RC 稲本会員より募金のお願いが届き募金箱を回します。協力をお願い致します。

○青少年交換事業の経費

受入学生の小遣いで月々 10,000 円を次年度は見込む必要が有ります。木村エレクトよろしくお願いたします。

○100%出席達成重点日

今月の最終例会 (25 日) は 100%出席達成重点日です。当日出席またはメークにご協力をお願い致します。

○今年度最後のクラブ協議会 (5月16日)

今年度の概略報告を主とします。理事、各委員長は準備と出席をお願いします。

○鹿児島西 RC 来鶴

天本会長、山之氏幹事、古木ガバナー補佐の 3 名 15 日鶴岡に入り 16 日の例会に参加。15 日夜歓迎交流会を予定

○次年度地区補助金の申請

白山島案内板設置を総額 558,360 円の事業費で 30 万の補助金申請をしました。

○新会員の入会セレモニー

11 日、東京海上日動火災保険山形支店長の高山裕司さんの入会セレモニーを予定。

○氏名公表

荘内銀行本店営業部長工藤俊則さんより入会届けが出され、理事会にて承認しましたので本日皆さんに氏名公表をさせていただきます。

幹事報告

／富田 喜美子

○ガバナー事務所

RC に参加しませんか? 活用をお願い
会員増強の資料・新入会員への配布用としてご利用ください。

出席報告

会員数	33名
出席	21名
出席率	75.00%
前回回確定出席率	62.07%

■RI 会長 ジョン・F・ジャーム ■地区ガバナー 長谷川 憲治

■会長/加藤 亨 ■副会長/武田啓之 ■幹事/富田喜美子 ■会長エレクト/木村 節
■会報委員会/阿蘇司朗・迎田 健・菅原成規・前田 優・真島吉也

事務局:山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

鶴岡ハチ公像恩返しの物語

忠犬ハチ公保存会 会長 高宮 宏氏



お招きいただき感謝申し上げます。鶴岡にたどり着いたハチ公の物語を紹介させていただきます。

斎藤弘吉さんという鶴岡出身の方がおられました。一日市に「さいひろ」という写真屋さんがあり

ますが、そこが生家です。昔は食べ物屋さんや呉服屋さんをされておられました。鶴岡、東京芸大卒業後、私財をなげうって日本犬保存会を創立されました。ある日斎藤弘吉さんがハチ公の報道に目を留め、朝日新聞に投稿すると、当時田舎にすぎなかった渋谷に大勢の人が押し寄せました。これがきっかけで渋谷の町が繁栄したといわれています。

私が藤島の庁舎に雑然と置かれていたハチ公像を見て、これはもしかしてお宝じゃないかと感じました。そしてこれを藤島町の中心部の活性化につなげたいと考えました。余目に丸山あきらさんという彫刻家がおられます。私は当時の町長に直談判をして3日間ハチ公像を借りることができました。早速丸山さんの所に運び、ブロンズ像を完成することができました。製作費50万円、台座、碑銘板に20万、計70万かかりました。そして2001年、藤島の中心ふれあい広場に日用の販売施設がオープンした日に設置しました。YBCなどマスコミもたくさん来てくれました。

この時私は渋谷のハチ公像の作者安藤士先生とは面識がありませんでした。先生は94歳、東京渋谷にお住まいで、3月に上京した時にお会いしてきました。今鶴岡駅に飾ってあるハチ公像は世界に二つしかないものです。もう1体は渋谷のハチ公像の原型になったものです。それが安藤先生の故郷である鹿児島的美術館に展示してあります。世界に二つしかないものが鶴岡と鹿児島に授かった。鶴岡と鹿児島は兄弟都市であり不思議な縁を感じます。土さんのお父さん安藤照先生が初代のハチ公像を作りましたが軍から徴集されてしまいました。お父さんは米軍の空襲で昭和20年5月25日に亡くなりましたが、この日は鶴岡の天神祭の日です。

私は斎藤弘吉さんの功績を広く知っていただきたいという気持ちがあり、いろいろな活動をしています。日本動物愛護協会を設立したのも斎藤弘吉さんです。大宝館には郷土の偉人が展示されていますが斎藤弘吉さんはまだありません。それは資料が不足しているからで、私どもは今その資料集めに奔走しています。忠犬ハチ公について書かれた406ページのハチ公物語という本があり、その中に系図が出ています。ハチ公と同じ腹で生まれた犬は雄4匹だったと書かれています。そのうちの2匹が山形県の酒田にもらわれたという事が書かれています。そこでハチ公の兄弟犬を探せという記事をコミュニ

ティ新聞に掲載したところ3件の問い合わせがありました。調べてみるとどうもハチ公とは生きた年代が違うということがわかり今は断念しています。

荘内銀行の町づくり基金をいただいてFRP像一つ作りました。石膏像は移動できないためFRP像を作りました。そしてやはり私たちは斎藤弘吉さんの情熱があったればこそ、ここまで来たわけで、ハチ公像が斎藤弘吉さんの故郷鶴岡に抱かれるようになったという恩返しの物語にして普及させたいと思っています。そこで子どもたちのために紙芝居も作りました。「鶴岡ハチ公像恩返しの物語」というタイトルです。先月3月22日中村けいじさん、またの名を「もっけさん」という芸名の紙芝居士が池袋演芸場で公演し成功させてくれました。私も応援に行きましたが万雷の拍手を受けていました。鶴岡そして斎藤弘吉さんの情熱を伝えて頂きました。私たちはこれからももっともっとハチ公像を通して斎藤弘吉さんを顕彰していきたいと思ひます。

退会のあいさつ

田村 優君



佐藤孝子さんにご推薦頂いて約3年間、ロータリアンとして皆様と楽しい時間を過ごさせていただきました。

今回の異動で本店営業部長が工藤という者になります。皆さんにお世話になりますのでよろしくお願ひいたします。

私は、今まで同様、鶴岡田川の担当ですので、今後も皆さんとお付き合いさせていただく場面が多々あると思ひます。ロータリーで学んだ事を噛みしめながらこれからの職業人生を歩んでいけたらと思ひています。3年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

委員会報告

出席委員会

◆ゲスト

(有)ダルマヤ薬局 代表取締役 薬剤師 高宮 宏氏

◆メイクされた方

阿蘇司朗君 藤川享胤君 木村節君 小林健郎君



佐藤孝子君 高宮さん有難うございました。田村さん3年間あっという間でしたが、本店にいらっしゃるのでこれからもよろしくお願ひします。

樋渡美智子君 お久しぶりです。今日思い切って出てきました。皆さんから握手攻めにあい、温かさを感じました。

加藤 亨君 樋渡先生おかえりなさい。高宮さんから今募金の方にいただきました。有難うございました。